

競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件名 御宿RCAG(国際用)設置その他工事

開札年月日 平成28年3月29日（落札決定日 平成28年4月26日）

開札場所 東京航空局

落札金額 ￥19,256,400 -

落札者 (株)サンネクト

予定価格 ￥35,977,446 -

積算額 ￥35,977,446 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥33,312,450 -

調査基準価格 ￥32,085,778 - 調査基準価格の100/108 ￥29,709,054 -

基準評価値 300.1880

低入札価格調査実施済 第1回目落札

| 入札参加者 | 評価点 | 第1回入札 | | | 第2回入札 | | | 摘要 |
|-----------|--------|------------|----------|---------------|-------|-----|---------------|----|
| | | 入札金額 | 評価値 | 評価値≥ 基準評価値 | 入札金額 | 評価値 | 評価値≥ 基準評価値 | |
| (株)サンネクト | 108.00 | 17,830,000 | 605.7206 | ○ | | | | 落札 |
| センシン電気(株) | 113.00 | 31,000,000 | 364.5161 | ○ | | | | |
| 東邦通信工業(株) | - | 34,000,000 | - | | | | | |
| (株)エービテック | - | 47,000,000 | - | | | | | |
| | | | | | | | | |

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点÷入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 御宿RCAG (国際用) 設置その他工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社サンネクト 東京都港区芝3-125-15

| 項 目 | 内 容 |
|-----------------------------------|--|
| ① その価格により入札した理由 | <p>下記の理由及び実績を確保するための企業努力により入札金額の低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の東京航空局発注工事の施工を実施した協力会社を本工事においても採用することにより、施工の効率化を図られるとともに価格面での協力が得られる。 ・継続して取引を行っている協力会社から安価に資材を調達することが可能。 ・自社の所有する工具及び協力会社の所有する重機を使用することにより、機材の調達費用を圧縮することが可能。 |
| ② 契約対象工事付近における手持工事の状況 | 契約対象工事付近における手持工事はない。 |
| ③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況 | 契約対象工事に関連する手持工事はない。 |
| ④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連 (地理的条件) | (株) サンネクト本社 (本社及び東京支店) ～契約対象工事箇所 約100km |
| ⑤ 手持資材の状況 | 特になし |
| ⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係 | (株) 優光電気通信/協力会社 (5年) (株) デンロコーポレーション/協力会社 (4年) (株) ニッシュウ/協力会社 (5年) |
| ⑦ 手持機械数の状況 | 施工を実施する協力会社が所有する機械類を使用予定。 |
| ⑧ 労務者の具体的供給見通し | 工種内容に応じて協力会社より労務者を確保予定。 なお、労務単価は当該協力会社の見積価格を反映している。 |
| ⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者 | 東京航空局管内安全推進ネットワーク整備工事/東京航空局 成田国際空港雷害対策工事/東京航空局 ほか |
| ⑩ 経営内容 | 調査対象者は当局及びその他の官公庁発注の業務を数多く受注している。 |
| ⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・本工事における工事費用については、直接工事費及びその他間接経費の全般が当局における積算上の金額と比較して大きく低下していることから低入札価格となっていることを確認した。 ・直接工事費及び工場工事費については、常時取引をしている協力会社から材料を低価格で仕入れることにより、費用の低減を図っていることを確認した。 ・間接経費について、調査対象事業者の手持ち工事が現状ないこと及び積極的に航空無線工事の受注実績を積む会社方針から、諸経費類を全体的に抑えていることを確認した。 ・労務者の配置計画については、当局積算によるものとほぼ同等であることを確認した。 ・調査対象事業者が過去に低入札調査のうえ実施した工事において施工面について特段の問題は無かったことを確認した。 ・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。 <p>以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p> |
| ⑫ 公共工事の成績情報 | 過去の実績においては良好に施工されている。 |
| ⑬ 経営状況 | 特に問題なし。 |
| ⑭ 信用状況 | 特に問題なし。 |
| ⑮ その他の必要事項 | 特になし。 |